

公益財団法人 野間教育研究所 第3回幼児教育研究部会セミナー

すべり台から見る〈遊びとリスク〉

日時：2023年3月25日(土) 13:00～16:15

オンライン (Zoom ミーティング) 開催

対象：保育関係者・遊具に興味のある方 参加費：無料

遊びにおけるリスクは、子どもが挑戦をしたり遊び方を工夫したりするからこそ生まれる場合や、リスクがある遊び自体に子どもが魅力や面白さを感じる場合もあると考えられます。本セミナーでは、すべり台を中心として遊具をめぐる「遊びの魅力・面白さとリスクの関係」について、研究報告やパネルディスカッションを通して考えてみたいと思います。

司会 境愛一郎 (共立女子大学)

開会挨拶 山口和人 (野間教育研究所)

研究概要説明 秋田喜代美 (学習院大学)

● 子どもにとってのすべり台の魅力 13:15～

「すべり台の魅力や歴史(研究報告)」 久留島太郎 (植草学園短期大学)

「ブレイクアウトルーム①」 すべり台等の魅力・面白さ・経験

● すべり台等遊具をめぐる遊びとリスク 14:00～

「園における遊びとリスク(研究報告)」 宮田まり子 (白梅学園大学)

「パネルディスカッション」

コーディネーター：大澤洋美 (東京成徳短期大学)

パネリスト：丸山智正(丸山製作所) 秦賢志(はまようちえん)

上田真弘 (めばえ保育園)

「ブレイクアウトルーム②」 〈遊びとリスク〉をどう考えるか

全体のまとめ 箕輪潤子 (武蔵野大学)

閉会挨拶 山口和人 (野間教育研究所)

〈参加申し込み〉

フォーム (QRコード) からお申し込みください。

<https://forms.gle/5kW6HGzJR7E3mgLTA>

または、メール youji-sympo@nomaken.jp に、
お名前 (ふりがな) ・ご所属をお知らせください。



主催：公益財団法人 野間教育研究所